

京のまちをスポーツで元気に！

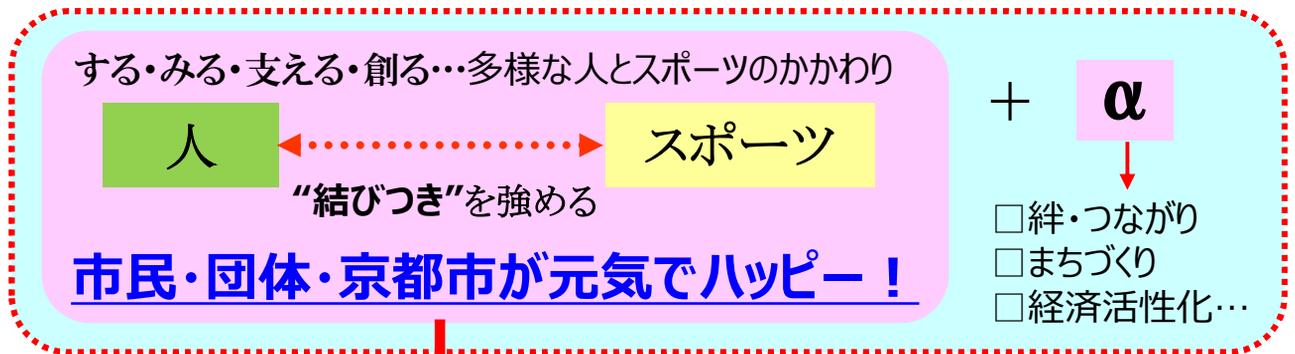
『スポーツリエゾン京都』

■リエゾンってなに？

リエゾン (liaison) とは、「連絡・仲介・橋渡し」のことを意味します。

つまり、異なる性質や特徴をもった人や団体が「結びつき」、より高い成果を得るための「橋渡し役」を果たすのが「リエゾン」です。

■『スポーツリエゾン京都』ってなにをするの？



スポーツが起こす化学反応

■行政:健康・教育・観光・産業振興部局

医療費削減・健康寿命延伸・観光資源の活用・
地場産業の活性化・健康コミュニティの創造
健幸なまちづくり・産業活性化・地域振興

■スポーツ・競技団体

知名度アップ・競技人口増加・活動基盤の安定化・
する・みる・支える...スポーツとの結びつき
競技力向上と底辺の拡大・スポーツのまちづくり

■大学・教育機関

産学官協働の研究開発・
地域連携による教育力向上
教育・研究による社会創生

スポーツリエゾン京都

京都市の英知の橋渡し
京都市のための価値創造

■ボランティア・まちづくり団体

社会的課題の解決・資源確保・
社会的インパクトのある事業化
コミュニティビジネスの創造

■文化・芸術団体

知名度アップ・活動の安定化・
成果発表による価値の理解
技・伝統・価値の伝承

■地元企業・経済団体

収益と成長による事業化・
共存共栄の企業間連携
持続的な企業成長・産業振興

■地元商業施設・商店街

集客力アップ・経済活性化・
地産地消の商品開発
共同参画によるまちづくり

団体や地域のニーズや課題を様々な“結合・結びつき”によって解決します！

興味・関心のある方は…

スポーツリエゾン京都



<http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000159267.html>

『スポーツリエゾン京都』の事例

①プロバスケットチームと環境関連団体と大学の協働型事業

■概要

京都が誇るプロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」の試合では、毎回多くのゴミが出るため、スタッフだけではなかなか対応が行き届かない。そこで右京区を中心にゴミの減量や緑化活動などに取り組む環境関連団体のメンバーと大学とが協力し、試合会場のゴミ問題に取り組んだ。具体的には、分別するための新たなゴミ箱の設置や京都ハンナリーズにちなんで、フリースローとクイズを組み合わせた企画を実施し、ゴミ問題やゴミの減量に対する環境問題について、楽しく学べるような機会を提供した。同時に、環境関連団体のメンバーに京都ハンナリーズの試合を観戦してもらい、バスケットボールの魅力を知ってもらえるような機会をつくった。

■協力団体

京都ハンナリーズ(Bリーグ)
西京極地域女性会ごみ減量推進会議
京都光華女子大学グリーンキーパー
龍谷大学スポーツマネジメント研究室



②「京都マラソン×京都伝統工芸×大学×老人クラブ」によるプロジェクト

■概要

「スポーツ×マネジメント」で地域活性化の支えとなることを目的に、「スポーツと地域活性化」「京都伝統工芸の活性化」「東日本大震災の復興支援」を軸に、京都マラソン2012の第1回から継続して、京都の伝統工芸組合との商品の開発・製作・販売を実践した。商品の売上は、被災地の子どもたちとつながる「スポーツこころのプロジェクト」に全額を寄付している。商品の開発・製作段階では、京都市伏見区老人クラブ連合会(手芸クラブ)の協力も得て、大学近隣地域の子どもや保護者とともに、伝統工芸品に触れ、共に製作をするという取り組みも行った。

■協力団体 (京都マラソン2017)

京友禅協同組合連合会
伏見区老人クラブ連合会手芸サークル
京都マラソン実行委員会
龍谷大学スポーツマネジメント研究室

詳しい情報は・・・

